

KHJ秋田ばっけの会便り



KHJ秋田ばっけの会 会報No.86(2022年11月号)

皆さまいかがお過ごしでしょうか。

第76回「集い」11月12日(土)

県の St 様、社協の Fy 様、数年ぶりの参加の Yy 様、K 様親子(息子さんは初めての参加)、16名の参加で行われました。

KHJ全国大会(オンライン参加)の報告や感想なども交えながら、いつものように名前と現況や心境などを皆さんから話していただきました。複数のご家庭で親にも子にも小さな変化があったようで、嬉しくお聞きしました。また、参加者のご家族の間での交流ができ、第三者の働きがいい効果を生み始めているように感じました。“秋田ばっけの会”の新しい動きです。その中で何人かの方から話されたのが、第三者に「頼る」という言葉でした。

休憩を挟んで後半は、前半の内容を受けて、「傾聴」や「カウンセリング」について、「個」として“一人の人”として尊重し合う”そして「聞く(聴く)」と「話す」、大事なのは“互いに相手に興味をもつこと”に落ち着きました。話は尽きませんでした。代表代理の St さんの「この会が、今日あった“良かったこと”の一つになってくれたら嬉しい」でお開きとなりました。

「居場所」(第65回)11月19日(土)

15名の参加でした。“横手しゃべりば”の Te 様、社協の Fy 様を交えての会でした。Km さんがご自分の今の状況を伝えてくれましたし、Iw さんも皆さんのご意見を聞きたいと悩みを話してくれました。それぞれ耳を傾け、それぞれ考える様子がみられました。足を運んで下さる方が増え、「話し」そして参加者の話を「聞(聴)いて」くれたら、と思います。

「運営ミーティング」

しばらくぶりに運営スタッフが集まりました。例年のように、『NHK歳末たすけあい助成事業』のご案内をいただいたので、企画を話し合いました。11/12、11/19は例会終了後、事務局長宅で3回行い、方向性や作業分担が決まりました。助成が決まりましたら、皆さまにお伝えしたいと考えています。

秋田ばっけの会 2022年12月の予定

●第77回「集い」

日時；2022年12月10日(土) 13:30~15:30

会場；秋田市役所内センター3階 洋室2・3

●本人の会「居場所」

日時；2022年12月18日(日) 13:30~15:30

会場；秋田市役所内センター3階 和室1・2

●運営ミーティングは随時行います。参加ご希望の方はご連絡下さい。



《 報 告 ・ 情 報 ・ 紹 介 》

★ 9月の“NPO法人蜘蛛の糸”『孤独・孤立セミナー』で報告させていただいたご縁で、秋田大学大学院心理教育実践コース教授の北島正人先生(公認心理士・臨床心理士)のご講義を11月も拝聴させていただきました。今回が最終回でした。今回は「支援に関わる人のメンタルヘルス」でした。““こころ”にたずさわる仕事とリスク、セルフケア(自分でできるケア)とラインケア(仲間との共同ケアなど丁寧な講義でした。相談支援機関・団体の方々はもちろんピアサポーターや家族にとっても大事なことと感じました。

★ 11月2日、『秋田県ひきこもり相談支援連絡協議会（中央地区）』が行われ、スタッフの St さんと事務局の Sy が参加しました。清水徹男センター長の講話「ひきこもり“にも包括”」、秋田市の石黒アウトリーチ支援員からの活動紹介「“多様な相談”と“つながる支援”」に続いてグループワークが行われ情報・意見交換が活発に行われました。30名ほどの参加でした。

福祉ニーズの多様化・複雑化などの背景のもと、“包括的支援”“ワンストップ”“連携強化”などの講話とそうした秋田市の事例、参加者からも関係の機関が連携して動いている状況を知ることができました。

★ ひきこもり支援を謳う業者による拉致監禁や就労の強要、高額な費用請求などのトラブルが続いていますが、1月に「本人の同意がない」ことで違法と認める判決が東京地裁で出されています（『たびだち』5月号）。今回、「業者による連れ出しと強制入院」についての訴訟で、「入院は法定要件を満たしておらず違法」という判決が東京地裁で出されました（朝日新聞11/17）。

★ 11月5日・6日に『KHJ全国大会 in 兵庫』が開催され、“秋田ばっけの会”は事務局がオンラインで参加しました。当日は事務局スタッフも集まり、応援兼ミーティングを行いました。

308ページの大会資料を会の皆さんとも共有できたと考え印刷しました。ご覧になりたい方はぜひ事務局に声をかけて下さい。

シンポジウムはそれぞれの考え方や活動内容が伝わりましたし、いい議論のように感じました。オンライン2日目は第3分科会「ICT（オンライン等）を活用した支援のあり方」への参加でした。最先端、最新の取り組みに触れることができました。一人一人に合った支援や選択可能な様々な方法があればと思います。

大会宣言をお伝えします。

1. ひきこもりであろうがなかろうが、誰もが同じように生きていくことを保障される権利がある。
2. 誰もが受け止められる格差のない支援体制を各市町村に求める。
3. 誰もが孤立せずに、助け合いながら、暮らせる地域社会の実現をめざす。
4. ひきこもり基本法の立法をめざす。
5. オンラインを活用した多様なつながりを推進する。

以上のことを、産・官・民・学が協働連携して、実現させていくことを宣言する。

★ 『KHJ家族会運営活性化研修』（11月下旬の4日間）のご案内がありました。“秋田ばっけの会”は、時間的、体力的な状況から残念でしたが見送りました。

※新型コロナウイルスの状況によっては、「集い」「居場所」を中止せざるを得ないことがあります。参加を考えておられる方は、事前に事務局にお問い合わせ下さい。

※通院などで事務局不在の場合もありますので、ご連絡やお問い合わせは、できればE-mailか携帯電話のSMSをお願いします。

※E-mailアドレスを登録または携帯電話の番号をお知らせいただければ、本部からの急なご案内や事務局からの緊急の連絡などがしやすくなります。ご希望があれば「便り」をメールでお届けすることも可能です。ご協力よろしくお願いします。

ご連絡・お問い合わせ・ご希望は下記アドレスへどうぞ。

KHJ秋田ばっけの会事務局 ; 090-9539-2365
khjakitabakke@gmail.com

♡感謝



- ・秋田市の It 様、大仙市の Yy 様初め参加の皆さまからカンパを、秋田市の Nh 様から切手をいただきました。
- ・『たびだち』も購入いただきました。（これで完売です。）
- ・秋田市の Hk 様から、県外への転居のお知らせとご寄付をいただきました。来県の機会がありましたらお訪ねください。どうぞお元気で。
- ・電話やメールなどでの連絡、お問い合わせやご相談もたくさんありました。

★ 年会費とカンパへのご協力をお願いします。

*切手やコピー用紙、封筒などの物品も大歓迎です。

*送金は、北都銀行 樽山支店（名義）KHJ秋田ばっけの会 事務局長 妹尾弘
（店番）015 （口座番号）8108428